

令和4年12月1日

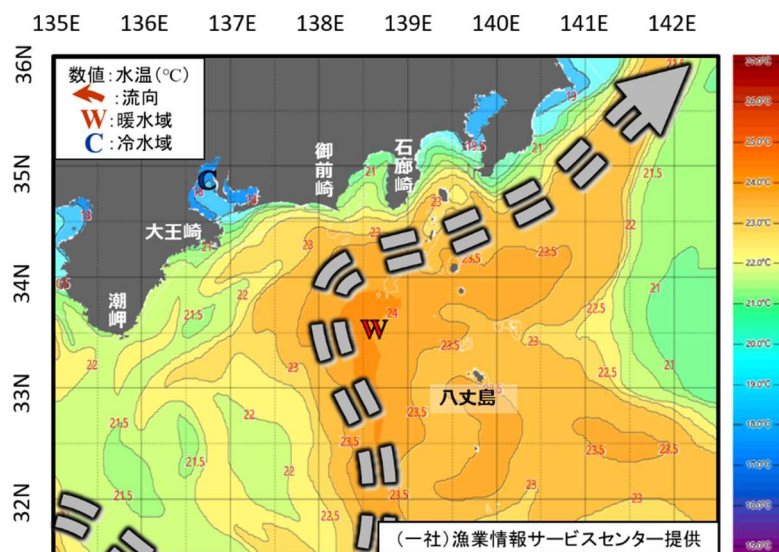
< 黒潮流路 >

12月1日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖の北緯32度付近から御前崎北緯31度付近まで緩やかに南下した後、御前崎沖北緯34度付近までS字に北上し、東へ流れています。現在の流路は黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあり、かつ御前崎正南を北緯33度以北で通過するAs型流路となっています。

< 渥美外海の状況 >

遠州灘沖北緯34度付近へ北上する黒潮本流の影響により、遠州灘沖は高温傾向が続いています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報及びFRA-ROMSの海況予測によると、今後も黒潮はAs型流路が続く見込みです。

12月1日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



12月1日の水温分布と黒潮流路（広域図）

